



福建省新たに1名の黄熱輸入性患者を確診

新华网 news.xinhuanet.com 2016-04-03 22:47:22 来源: 福建省卫生计生委网站

2016年04月03日、福建省で黄熱の輸入性患者1名が確診された。(宮本注:北京、上海、北京2名、北京、福建に次いでまた福建省で1名ということになりますが、これで7人目の輸入性患者発見となります)

患者は;

福建省福州市福清市人の18歳男性、黄*さん、
父母と一緒にアンゴラのルアンダに住んでいた。

患者は、2016年03月12日にアンゴラにおいて発熱等の症状が現れ、現地の病院で治療を受けた。

03月27日、航空機でUAEのドバイ、北京を経由して、福州市に到着(入国時には体温は上昇していなかった)した。

03月28日、患者が福建国際旅行衛生保健センターにゆき、問い合わせ、検査を受けたところ、このセンターでの検査の後、また、福建省疾病管理センターでの再検査の結果、患者のサンプルから黄熱ウィルスの核酸で陽性反応が得られた。

04月03日、福建省衛生計生委の専門家が疫学史や臨床症状、実験室での測定結果をもとに、当該患者を黄熱の輸入性患者であると確診した。現在、患者は福州市の某医院で隔離観察治療を受けているが、精神状態は良好だという。

福建省の全ての衛生計生部門は福建省衛生計生委の統一配備のもと、アンゴラから帰国した人々の健康のモニタリングを展開している。

専門家は、予防ワクチンの接種が最もよい予防措置であり、黄熱流行地区に入る10日前までに黄熱ワクチンの接種が必要だ; アンゴラ等黄熱流行地区から帰国した人で、もし発熱などの症状が現れた場合、速やかに医療機構にゆき医師に対して疫学史を告げねばならないとしている。

http://news.xinhuanet.com/politics/2016-04/03/c_128860900.htm

..... 以下は中国語原文

福建省新增1例輸入性黄熱病确诊病例

新华网 news.xinhuanet.com 2016-04-03 22:47:22 来源: 福建省卫生计生委网站

2016年4月3日、福建省新增1例輸入性黄熱病确诊病例(宮本注:在大陆的輸入性黄熱病病例第7!)

患者黄某,男,18岁,福建省福州市福清市人,随父母在安哥拉罗安达居住。患者于2016年3月12日在安哥拉出现发热等症状,在当地医院就诊治疗。3月27日,患者乘飞机经阿联酋迪拜、北京转机,抵达福州市(入境时体温未升高)。3月28日,患者前往福建国际旅行卫生保健中心咨询检测,后经该中心检测,并经福建省疾控中心复核检测,患者样本黄熱病病毒核酸阳性。

4月3日,福建省卫生计生委组织专家根据患者流行病学史、临床表现和实验室检测结果,确诊该病例为輸入性黄熱病病例。目前,患者在福州市某医院隔离观察治疗,精神状态良好。

福建全省卫生计生部门已按照福建省卫生计生委的统一部署,开展安哥拉归国人员健康监测工作。

专家提醒,疫苗接种是最重要的黄熱病预防措施,公众前往黄熱病流行区需要提前10天接种黄熱病疫苗;从安哥拉等黄熱病流行区归国人员,如出现发热等症状,应及时到医疗机构就诊并告知医生流行病学史。